

年度 2008 学期 後期	曜日・校時	木曜日・5校時	必修選択 選択	単位数 2単位
授業科目/(英語名)	教養とは (What is culture?)			
対象年次 1・2年次	講義形態	講義	教室	
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類 総合科学科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 担当教員:上江田一雄 /Eメールアドレス:kazuo-u@nagasaki-u.ac.jp /研究室:環境科学部 424-1 号室 /TEL:095-819-2744 /オフィシアワー:特別に設けませんので、質問等のある受講者は、前もって電話等でアポイントメントをとってから来室してください。				
担当教員(オムニバス科目等)	高橋正克(大学教育機能開発センター), 岡田佳子(大学教育機能開発センター), 後藤信行(環境科学ニバス科目等)部, 菅原潤(環境科学部), 松田雅子(環境科学部), 上江田一雄(環境科学部)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:教養とはいったい何でしょうか。教養のある人とはどんな人でしょうか。全学教育(教養教育)をなぜ学ぶのでしょうか。この科目を履修して、共に考えましょう。  授業方法:専門の異なる6名の教員が「教養とは」という内容の話題提供を行い、それを受けて学生主体の班別討議および全体討議を通して、「教養」についての考えを深めます。  授業到達目標:(1)自分自身の頭脳で考える能力を修得すること,(2)「教養」とは何かを理解することであり、さらに,(3)教養を身につける手がかりを会得することです。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)  授業内容(概要) 講義と討議を通じて「教養」について考えます。 なお、受講者数によっては授業計画を変更することがあります。  第1回 オリエンテーション(上江田) 第2回 教養とは(上江田・化学) 第3回 班別討議 第4回 教養とは(後藤・物理学) 第5回 班別討議 第6回 全体討議 第7回 教養とは(松田・カナダ文学) 第8回 班別討議 第9回 教養とは(菅原・哲学) 第10回 班別討議 第11回 全体討議 第12回 教養とは(岡田・高等教育学) 第13回 班別討議 第14回 教養とは(高橋・薬学) 第15回 全体討議				
キーワード	教養, 討議, 学生主体			
教科書・教材・参考書	教科書は使用しません。随時、視聴覚機器やプリントを使います。			
成績評価の方法・基準等	毎回のレポート(100%)で評価します。			
受講要件(履修条件)	1年生が好ましい。			
本科目の位置づけ/学習・教育目標	ありません。			
備考(準備学習等)	全体討議の規模を考慮すると、受講者数は50名以下が好ましい。			